

## 第 2 2 5 回幹事会議事要旨

日 時 平成 2 8 年 2 月 2 6 日 (木) 1 4 : 1 0 ~ 1 7 : 2 0

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会長) 大西 隆

(副会長) 井野瀬 久美恵、花木 啓祐

(第一部) 小森田 秋夫、杉田 敦、恒吉 僚子

(第二部) 長野 哲雄、大政 謙次、石川 冬木、福田 裕穂

(第三部) 相原 博昭、大野 英男

---

(事務局長) 駒形 健一

(事務局次長) 千葉 明

(課長等) 吉住 啓作、水野 孝美、井上 示恩、石井 康彦、鈴木 孝介

### 審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 以下の公開審議が行われた。
  - (1) 科学と社会委員会における分科会委員 (1 分科会) を決定した。
  - (2) 国際委員会運営要綱の一部改正 (名称及び審議事項の変更 1 件) を決定した。
    - 名称及び審議事項の変更
      - ・国際委員会 アジア学術会議等分科会
  - (3) 第三部「科学技術の光と影を生活者との対話から明らかにする」分科会の委員の構成を修正することを決定した。また、事務局より、第 223 回幹事会 (平成 27 年 12 月 18 日開催) の資料 (科学と社会委員会科学力増進分科会高校理科教育検討小委員会の設置期間) の訂正について報告があった。
  - (4) 分野別委員会における分科会委員 (3 分科会) を決定した。
  - (5) 提言「防災・減災に関する国際研究の推進と災害リスクの軽減—仙台防災枠組・東京宣言の具体化に向けた提言—」について、国際委員会防災・減災に関する国際研究のための東京会議分科会及び土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会の小池委員長より説明があり、審議の結果、承認した。
  - (6) 平成 30 年度共同主催国際会議候補及び保留会議を決定した。
  - (7) フューチャー・アース国際ハブ事務局長会議に連携会員を派遣することを決定した。
  - (8) AASSA 地域ワークショップに会員を派遣することを決定した。
  - (9) 平成 28 年度の代表派遣実施計画及び実施計画に基づく 4 - 6 月期の会議派遣者を決定した。
  - (10) 国連安全保障理事会決議 1540 (大量破壊兵器の不拡散に関する決議) に関するアカデミアと市民との対話会議に連携会員を派遣することを決定した。
  - (11) 25th KAST International Symposium ならびに韓国 Future Earth National Committee 設立記念行事に連携会員を派遣することを決定した。
  - (12) 日本学術会議協力学術研究団体の指定 (8 団体) を承認した。
  - (13) 6 件のシンポジウム等の開催、1 件の国内会議の後援を決定した。

- 3 その他事項として、花木副会長より、平成 29 年度共同主催国際会議候補については、保留会議から追加を行わないことについて報告があった。また、大西会長より、第 4 回世界地すべりフォーラムの名誉議長に就任することについて報告があった。さらに、今後の幹事会開催日程について確認が行われた。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
- (1) 補欠の連携会員候補者を決定した。
  - (2) 分野別委員会における分科会委員（特任連携会員）（11 分科会）及び小委員会委員（1 小委員会）を決定した。  
特段の事情を考慮し、以下の分科会に、複数名の特任連携会員が任命された。
    - ・農学委員会・食料科学委員会合同 IUSS 分科会
    - ・農学委員会・食料科学委員会合同 PSA 分科会
    - ・臨床医学委員会 手術データの全国登録と解析に関わる分科会
    - ・数理科学委員会 数学教育分科会
  - (3) 平成 28 年度代表派遣 4-6 月期の会議派遣者に関連し、国際業務に参画するための特任連携会員の任命を決定した。
  - (4) 日本学術会議連携会員の辞職の承認を同意した。